

# 国内グローバル研修Ⅱ

2019 (令和元) 年 11 月 15 日 (金) ~16 日 (土)

## 「国内グローバル研修」とは？

「国内グローバル研修」とは、国内の教育施設や観光名所などに出向き、英語での研修を通してグローバルな視野を広げることを目的として実施しているものです。今回は宮崎県内の観光名所を巡り、県内の高校に ALT として新規に配属された先生方に英語で説明するという内容でした。

本研修は、グローバル・コミュニケーションコースの特色の一つである「全員がグローバルな体験ができる」ように開講しているものです。皆さんも是非、本学のグローバル・コミュニケーションコースに入学し、楽しみながら英語の研修に参加してみませんか？！

### 青島神社



1 日目は県南を中心に訪問。まずは「青島神社」を訪れました。その歴史から手水舎の手順に至るまで、事前に調べてきたことをしっかりと ALT の先生方に説明していました。当日は雲一つない晴天で、参道もとても気持ちよかったです。

### サンメッセ日南



堀切峠で昼食を済ませた後は「サンメッセ日南」に行きました。7体のモアイ像にはそれぞれ違うご利益があることなどを英語で説明すると、ALT の先生方も驚いていました。



### 鵜戸神宮

1 日目の最後は「鵜戸神宮」を訪問しました。シャンシャン馬の歴史やおちち飴のことなどをしっかりと説明できました(写真左)。そして鵜戸神宮と言えばコシ、運玉投げ(写真右)。歓声とため息が交差していました。



### 西都原考古博物館



2 日目、研修の最後を締めくくるのは「西都原考古博物館」。ここではみんなで勾玉を作りました(写真左)。その後古墳の周りを散策し、記念撮影(写真右)。古墳が大きすぎて、何の前で写真を撮っているのか分かりませんが…。